



平成 19 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 第一稀元素化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉井 洋
(コード番号 4082 東証第二部)
問合せ先 取締役総務部部長 笠間士郎
TEL. (06) 6682-1261

平成 20 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 4 月 23 日付当社「平成 19 年 3 月期決算短信 (非連結)」において発表いたしました、平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 3 月 21 日～平成 20 年 3 月 20 日) の業績予想 (中間期、通期) を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期業績予想数値の修正

(1) 中間期 (平成 19 年 3 月 21 日～平成 19 年 9 月 20 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	7,350	590	580	350
今回修正予想 (B)	7,886	788	804	504
増減額 (B-A)	536	198	224	154
増減率 (%)	7.3%	33.6%	38.6%	44.0%
(ご参考) 前年中間期実績 (平成 19 年 3 月期中間)	6,727	727	748	470

(2) 通期 (平成 19 年 3 月 21 日～平成 20 年 3 月 20 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	15,000	1,020	1,000	600
今回修正予想 (B)	16,000	1,090	1,100	650
増減額 (B-A)	1,000	70	100	50
増減率 (%)	6.7%	6.9%	10.0%	8.3%
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期通期)	14,045	1,281	1,306	850

2. 業績予想の修正理由

(1) 中間期

当社の主力事業であります自動車用排ガス浄化触媒原料におきまして、内外の環境規制に適合する製品の受注が好調に推移しております。更に、光コネクター部品のフェルール・スリーブやキッチンナイフなどの汎用品に使用されるジルコニアの需要も強く、売上高が前回予想を上回ることとなりました。また、損益面につきましても、原材料費の高騰を増収効果によりカバーし、前回予想額を上回る見込みです。

(2) 通期

下半期につきましても、米国経済の減速などの不透明要因はあるものの、販売は引き続き堅調に推移する見込みです。しかしながら、原材料価格の一段の高騰が不可避であり、それらを織り込み通期の業績を修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と大きく異なる場合があります。

以上